

施策体系シート(行政経営Bシート)

作成者	組織	スポーツ健康課	職	課長	氏名	徳田 伸一
評価者	組織		職		氏名	

	施策の目標	成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		評価
					(年度)	(年度)	
施策1	学校体育・健康教育の推進	新体力テストの5段階評価で上位ランク(A、B)の者の割合	%	58.0 (H32)	53.8 (H27)	(H28)	
施策2	生涯スポーツの普及・振興	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数(単年度)	人	20,000 (H32)	17,574 (H27)	(H28)	
施策3	競技スポーツの充実・強化	スポーツ指導者(有資格者)数	人	3,000 (H32)	2,437 (H27)	(H28)	

施策の目標達成に向けて重点的に取り組むべき課題							課題に対する主な取り組み				評価		
施策	課題		成果指標	単位	目標値 (年度)	現状値		事務事業	対象	予算 (千円)	決算 (千円)	事業の有効性	今後の方向性
						(年度)	(年度)						
施策1	課題1	学校体育の充実	新体力テストの5段階評価で上位ランク(A、B)の者の割合	%	58.0 (H32)	53.8 (H27)	(H28)	1	いしかわっ子体力アップ推進事業	全公立小・中等学校	500		
								2	運動部地域指導者派遣事業	中・高校	5,600		
	課題2	通学路の安全対策の推進	小学生の交通事故件数	件	70 (H32)	78 (H27)	(H28)	3	通学路安全推進事業	全公立小学校	2,500		
施策2	課題1	生涯スポーツ活動の推進	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数(単年度)	人	20,000 (H32)	17,574 (H27)	(H28)	4	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会開催費	県民	10,000		
	課題2	総合型地域スポーツクラブの創設を支援	総合型地域スポーツクラブ創設市町数	市町	19 (H32)	13 (H27)	(H28)	5	広域スポーツ支援センター事業	県民	2,374		
施策3	課題1	競技力向上対策	スポーツ指導者(有資格者)数	人	3,000 (H32)	2,437 (H27)	(H28)	6	選手強化事業	強化指定選手	193,400		
								7	高等学校運動部活動強化指定事業	指定運動部	20,000		
								8	中学生強化事業	中学選抜選手	7,500		
								9	科学的トレーニング特別強化事業	強化指定選手	2,500		
								10	いしかわグローバルアスリート支援事業	指定団体	8,000		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名 いしかわっ子体力アップ推進事業費	事業開始年度 H19	事業終了予定年度
	根拠法令・計画等 石川の教育振興基本計画	

作	組	織	スポーツ健康課			
成	職・氏名	課長補佐 居村 吉記				
者	電話番号	076 - 225 - 1853 内線 5684				

事業の背景・目的

全国的に児童生徒の体力はピーク時に比べると依然として低く、本県においても同様の傾向が見られる。児童生徒の体力向上は、活力ある県民の育成のためにも欠かせない課題である。そこで、県内すべての公立小・中・高等学校において体力・運動能力調査の結果を踏まえた体力向上の取組を実践するとともに、その取組をより発展させていくために、すべての学校を対象とした研究協議会を実施する。

事業の概要

1 体力・運動能力調査の結果を踏まえ、児童生徒の実態や学校の実情に即した「体力アップ1校1プラン」の取組
 対象: 全公立小・中・高等学校

- ・実施計画書(Plan)の作成 [H28年4月]
- ・取組の実践(Do) [4月～3月]
- ・取組の評価(Check)及び実施報告書の作成(Action) [H29年3月]
 (P・・・計画、D・・・実践、C・・・評価、A・・・改善)

2 研究協議会の開催(年1回)

(1) 講演・・・大学教授等による講演

- ・体力の意義
- ・体力向上に関する最新情報
- ・学校教育活動における効果的な体力向上策 など

(2) 発表・・・「体力アップ1校1プラン」の実践発表

- ・質疑応答
- ・講評

(3) 解説・・・本県体力・運動能力調査の結果について(解説)

3 「スポチャレいしかわ」優秀クラス表彰(小学校対象)

4 経費 500千円

これまでの見直し状況

平成19年から20年にかけて、「いしかわっ子研究校指定事業」を実施し、研究指定校による実践研究の公開や報告書の発行等を実施してきたが、体力の向上は活力ある県民の育成のためには欠かせない課題であるため、「体力アップ1校1プラン」を軸として今後とも継続的に体力向上に取り組んでいく。

施策・課題の状況						
施策	学校体育・健康教育の推進					評価
課題	学校体育の充実					
	指標	新体力テストの5段階評価で上位ランク(A,B)の者の割合			単位	%
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	58.0	51.1	51.5	53.0	53.8	
事業費						
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算	499	499	500	500	500
	決算	494	232	481	495	
一般	予算	499	499	500	500	500
	決算	494	232	481	495	
財源						
	事業費累計	5,404	5,636	6,117	6,612	7,112
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	運動部地域指導者派遣事業費	事業開始年度	H13	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作成者	組織	スポーツ健康課				
	職・氏名	課長補佐 居村 吉記				
	電話番号	076 - 225 - 1853 内線 5684				

事業の背景・目的

近年、少子化による生徒数の減少により学級数が減り、それに伴い学校への教員の配置人数が減少したことから、運動部活動を指導する教員が減少した。それに加え、教員が高齢化し、運動部活動の指導が困難になるなどの問題が生じている。
 そのため、スポーツ指導の資格を持った地域の指導者を中学校や高等学校の運動部活動に活用することにより、専門的指導を求めている生徒のニーズに応え、運動部活動の充実と活性化を図る。

事業の概要

- 1 地域指導者派遣事業
 - ・派遣対象: 県内公立中学校・公立高等学校
 - ・派遣人数: 中学校 60名・高等学校 20名 計80名
 - ・派遣回数: 1回(2時間程度)×年間20回
 - ・指導者の資格
 - ア 日本体育協会が認定するスポーツ指導者の資格を持ち、本県のスポーツリーダーバンクに登録されている者
 - イ 武道(柔道、剣道、弓道、相撲、なぎなた)については3段以上の有段者
 - ウ 優秀な競技歴または指導歴(全国大会出場等)を有し、上記ア、イに相当する資格を有する者
 - エ 学校教育に理解があり、競技の専門性と社会的信望を有し、学校長が特に推薦する者
- 2 地域指導者等研修会(年1回)
 - ・趣旨: 運動部活動を指導する地域指導者及び運動部顧問の指導力向上を図るとともに、学校における運動部活動のあり方を理解する。
 - ・派遣対象: 地域指導者及び該当学校部活動担当者
 - ・派遣人数: 地域指導者80名、該当学校部活動担当者80名 計160名
- 3 スポーツ医科学研修会(各校年2回)
 - ・派遣対象: 地域指導者派遣事業の対象校
 - ・派遣校数: 中学校20校・高等学校7校 計27校
 - ・派遣回数: 1校(2時間程度)×年間2回×1名

施策・課題の状況					
施策	学校体育・健康教育の推進				評価
課題	学校体育の充実				
指標	新体力テストの5段階評価で上位ランク(A,B)の者の割合				単位 %
目標値	現状値				
平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
58.0	51.1	51.5	53.0	53.8	

事業費						
(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
事業費	予算	2,668	5,045	3,352	2,746	5,600
	決算	2,668	4,765	3,278	2,632	
一般	予算	0	0	0	0	0
財源	決算	0	0	0	0	
事業費累計		81,426	86,191	89,469	92,101	97,701

評価	
項目	評価
	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)	
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	通学路安全推進事業費	
	事業開始年度	H25
	事業終了予定年度	
	根拠法令 ・計画等	

作	組	織	スポーツ健康課			
成	職	氏名	課長補佐 真木 聖次			
者	電	話	番	号	076 - 225 - 1847 内線 5645	

事業の目的
 文部科学省では、登下校中の交通事故が相次いで発生したことを受け、交通安全の面から学校安全をより確実にすることが重要だとして、通学路安全対策アドバイザーを学校に派遣し、専門的な見地からの必要な指導・助言のもと、学校、教育委員会、関係機関等と連携し総合的に通学路の安全対策を推進する「学校安全推進事業」を実施するとしていることから、本県においても実施し、通学路の安全確保を図る。
 また、登下校中の子供たちが被害者となる事件が繰り返し発生していることから、地域の関係機関やボランティアとの連携強化が図られるよう講習会を開催する。

事業の内容

(1) 通学路安全推進事業

- 1 通学路安全対策アドバイザーの派遣
 - ・市町へ通学路安全対策アドバイザーを派遣し、通学路の合同点検を実施する。
 - ・通学路安全対策アドバイザー 21名
- 2 通学路安全推進委員会の開催 (2回)
 - ・事業の趣旨、実施方法等についての共通認識を図る。(第1回)
 - ・事業に関わる報告等を行い、成果を検証する。(第2回)
 - ・参加者：有識者1名、アドバイザー21名、市町担当者19名、教育事務所4名、警察1名、県土木1名、事務局5名 計52名
- 3 各市町で通学路安全対策推進連絡協議会の開催
 - ・アドバイザーが派遣される市町において学校、警察、道路管理者、教育委員会、PTA等を交えた連絡協議会を開催し、安全対策等について協議する。
- 4 全国連絡協議会への参加

(2) 学校安全教室推進事業

- 1 学校安全ボランティア講習会の開催

施策・課題の状況						
施策	学校体育・健康教育の推進					評価
課題	通学路の安全対策の推進					
	指標	小学生の交通事故件数			単位	件
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	70	132	117	100	78	
事業費						
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算	675	929	893	2,500	
	決算	358	875	871		
一般財源	予算	0	0	0	0	
	決算	0	0	0		
事業費累計		358	1,233	2,104	4,604	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会開催費	事業開始年度	H4	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ健康課		
成	職	氏名	課長補佐 日野 正尚		
者	電	話	番	号	076 - 225 - 1852 内線 5679

事業の背景・目的

過去2回(2011年、2015年)開催した日本スポーツマスターズ大会によって醸成された、生涯スポーツの気運の高まりを継承するため、19市町の参加のもとに、総合開会式や各種教室等を実施することで、本県の生涯スポーツの振興をより確かなものにする。

事業の概要

- 1 主 催 石川県、石川県教育委員会
- 2 期 日 平成28年5月～6月(中心開催期間)
- 3 参 加 者 約20,000人
- 4 内 容

- (1) ○ 総合開会式(4月下旬)
 - (※総合開会式:44種目団体が4年に1回参加)
 - 開催地：いしかわ総合スポーツセンター
 - 参加団体：11種目団体(約1,000名)、市町参加者(約1,000名)
 - 内 容：大会長(知事)あいさつ
選手宣誓
アトラクション(児童生徒のバントワーリング・マーチングバント等)

- スポーツ教室等(総合開会式終了後)
 - (1) 著名な講師等のスポーツ教室
 - (2) フォークダンスフェスティバル、バウンドテニス大会
 - (3) 健康づくりプログラム(ロコモ度チェック等)

- (2) 種目別大会・協賛大会
 - 44種目別大会(グラウンドゴルフ他)
 - 15協賛大会(総合型地域スポーツクラブ)

内 容：大会魅力アップ・参加者拡大への取組
(取組例) 親子体験教室
県内有力チームとの交流大会実施
チラシ・ポスター作成、立看板・のぼり旗制作、
大会参加記念バッジの配布 など

これまでの見直し状況

H28～ 総合開会式の開催、トップアスリートとの交流教室等を追加

施策・課題の状況						
施策	生涯スポーツの普及・振興				評価	
課題	生涯スポーツ活動の推進					
	指標	いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会参加者数		単位	人	
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	20,000	15,319	14,608	15,304	17,574	

事業費						
(単位:千円)		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算	5,075	5,075	5,075	5,075	10,000
	決算	5,075	4,870	5,024	4,676	
一般	予算	2,367	2,002	2,984	2,666	7,591
財源	決算	2,367	2,002	2,917	2,574	
事業費累計		197,483	202,353	207,377	212,053	222,053

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	広域スポーツ支援センター事業費	事業開始年度	H16	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ健康課		
成	職・氏名	課長補佐 日野 正尚			
者	電話番号	076 - 225 - 1852 内線 5680			

事業の背景・目的

地域のスポーツ振興のための方策として、総合型地域スポーツクラブの設立を促進し、運営をサポートする。クラブ設立・運営のためにクラブマネジャーの養成やスキルアップ講習会の開催、指導・助言を行う講師の派遣を行うとともに大学とクラブの連携を推進する。また、スポーツ情報ネットワークにより、県民へさまざまなスポーツ情報を発信する。

事業の概要

- 1 総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の開催
- 2 クラブマネジャー養成講習会
- 3 クラブマネジャースキルアップ講習会
- 4 地域スポーツクラブ支援ネット石川(クラブネットいしかわ)の開催
- 5 文部科学省等への会議出席、県内巡回指導
- 6 スポーツ情報ネットワーク「スポナビいしかわ」の運用

これまでの見直し状況

平成16・17年度に国の広域スポーツ支援センターモデル事業を実施し、平成18年度よりは県単独事業として、広域スポーツ支援センター事業を行っている。

施策・課題の状況					
施策	生涯スポーツの普及・振興				評価
課題	総合型地域スポーツクラブの創設を支援				
	指標	総合型地域スポーツクラブ創設市町数		単位	市町
	目標値	現状値			
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	19	11	11	12	13

事業費						
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算	2,519	8,468	2,465	2,465	2,374
	決算	2,435	8,295	2,351	2,425	
一般	予算	2,519	8,468	2,465	2,465	2,374
	決算	2,435	8,295	2,351	2,425	
事業費累計		35,026	43,321	45,672	48,097	50,471

評価	
項目	評価
事業の有効性(費用対効果の観点も含め、この事業が問題解決に役に立ったか)	
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)	

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	選手強化事業費	事業開始年度	S38	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	スポーツ健康課		
成	職	氏名	課長補佐 日野 正尚		
者	電話番号	076 - 225 - 1852 内線 5679			

事業の背景・目的
国民体育大会および各種全国大会に優秀な成績を収めるため、成年・少年(中・高)強化選手を対象に強化を行う。「和歌山国体」での天皇杯得点順位20位台以内を踏まえ、短・中期的な計画のもとさらなる上位入賞、国体開催以外の各競技の組織及び選手強化を図る。

事業の概要

1 選手強化事業
(1) 目的 国民体育大会で実施される41競技の競技力維持・向上を図るため、強化事業(合宿・遠征等)を実施。また、国体入賞に向け努力し成果が期待される競技種別に対し、重点的な強化を行う。

(2) 成年強化事業
ア 基礎強化 対象者 41競技803人(ヘッドコーチ・監督・コーチ・強化選手)
内 容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習、講師招聘等
イ 重点強化 対象者 過去2回(69,70回)の国体で実績ある競技団体
北信越大会で実績のある競技団体
内 容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

(3) 少年(中・高)強化事業
ア 基礎強化 対象者 38競技701人(監督・コーチ・強化選手)
内 容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等
イ 重点強化 対象者 過去2回(69,70回)の国体で実績ある競技団体
北信越大会で実績のある競技団体
内 容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

(4) 国体追加競技種目強化事業 対象者 7競技53名(監督・コーチ・強化選手)
内 容 県内合宿、県外合宿、招待試合、日帰り練習等

備考 期 間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

2 一貫指導ジュニア育成事業
(1) 目的 作成した一貫指導プログラムを基にジュニア競技者の育成を図り、競技力向上につなげる。
(2) 対象 指定6競技団体 ゴルフ、柔道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、フェンシング

3 体育団体組織強化事業
(1) 目的 国体開催以外の各競技の組織及び選手強化事業を実施
(2) 対象 15団体
綱引連盟、少林寺拳法連盟、オリエンテーリング協会、ゲートボール協会、パワーリフティング協会、グラウンドゴルフ協会、武術太極拳連盟、パイアスロン連盟、マレットゴルフ協会、パークゴルフ協会、障害者スポーツ協会、バウンドテニス協会、ボールルームダンス連盟、ダンススポーツ連盟、バトン協会

施策・課題の状況					
施策	競技スポーツの充実・強化				評価
課題	競技力向上対策				
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数			単位
	目標値	現状値			
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
	3,000	1,843	2,066	2,138	2,437
国民体育大会	目標	20位台前半	同左	同左	同左
総合順位	実績	28	16	29	

事業費					
(単位:千円)					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費 予算	190,200	190,200	190,200	190,200	193,400
事業費 決算	190,200	190,200	190,200	190,200	
一般 予算	190,200	190,200	190,200	190,200	193,400
財源 決算	190,200	190,200	190,200	190,200	
事業費累計	5,986,371	6,176,571	6,366,771	6,556,971	6,750,371

項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県間与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	高等学校運動部活動強化指定事業費	事業開始年度	H4	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	石川の教育振興基本計画		

作成者	組織	スポーツ健康課				
	職・氏名	課長補佐 日野 正尚				
	電話番号	076 - 225 - 1852 内線 5681				

事業の背景・目的
 全国高体連が主催または共催する全国大会等で優秀な成績を収めるため、選手育成の拠点となる県内高等学校運動部等を指定し、強化を推進するとともに、重点強化選手の指定により、集中的な強化を図る。

事業の概要
 1 指定期間
 平成28年4月1日～平成29年3月31日
 2 指定方法
 県高体連会長が指定基準を満たす運動部を推薦し、県教育委員会で審査の上、県教育長が指定

3 指定基準
 いずれの指定においても当該年度の全国高校総体出場資格を有すること
【強化指定事業】

- <団体>
 - A指定
平成26年度、27年度いずれも、全国大会で団体8位以内の入賞実績があること
 - B指定
平成26年度、27年度のいずれかで、全国大会で団体ベスト16位以内の実績があること
- <個人>
 - A指定
平成26年度、27年度のいずれかで、全国大会で4位以内の入賞実績があり、平成28年度に当該校に在籍していること
 - B指定
平成26年度、27年度のいずれかで、全国大会で8位以内の入賞実績があり、平成28年度に当該校に在籍していること

<駅伝強化>
 平成28年度 全国高校駅伝大会出場資格を有すること
【重点強化事業】
 別途指定した競技の中から、県教育委員会と県高体連が協議の上、重点強化選手を指定

施策・課題の状況						
施策	競技スポーツの充実・強化					評価
課題	競技力向上対策					
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	3,000	1,843	2,066	2,138	2,437	
強化対象競技数		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
		24	27	30	28	
事業費						
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算	17,500	20,000	20,000	20,000	20,000
	決算	17,500	20,000	20,000	20,000	20,000
一般	予算	17,500	20,000	20,000	20,000	20,000
	決算	17,500	20,000	20,000	20,000	20,000
財源	決算	17,500	20,000	20,000	20,000	
事業費累計		523,000	543,000	563,000	583,000	603,000

評価		
項目	評価	左記の評価の理由
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)		
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)		

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	中学生強化費補助金	事業開始年度	H5	事業終了予定年度	
		根拠法令 ・計画等	石川の教育振興基本計画		

作	組	織	教育委員会 スポーツ健康課		
成	職	氏名	課長補佐 日野 正尚		
者	電	話	番	号	
			076	-	225 - 1852 内線 5682

事業の背景・目的
 全国中学生大会等において優秀な成績を収めるとともに、将来、国民体育大会少年の部選手、成年の部選手として活躍できるように、計画的に強化育成し、競技力の向上を図る。

事業の概要

1 強化事業

(1) 実施競技
 県中学校体育連盟に加盟の18競技

(2) 対象
 県中学校体育連盟各専門部で選考した体力・技術面に優秀で、県中学校体育連盟会長の承認を得た者

(3) 内容
 県中学校体育連盟各専門部が、強化合宿、強化練習等を計画・実施

(4) 経費
 県中学校体育連盟各専門部が実施する強化合宿、強化練習等に要する経費の一部を予算の範囲内で助成

2 重点強化事業

(1) 実施競技
 重点強化競技に指定した5競技

(2) 対象
 将来、国民体育大会等で中心選手として活躍が期待出来る選手で、競技団体及び中学校体育連盟各専門部が選抜した者

(3) 内容
 科学トレーニングの活用および競技団体のハイレベルな指導力を有する指導者と県中学校体育連盟各専門部が連携し、強化合宿、強化練習等を計画・実施

(4) 経費
 科学トレーニングや競技団体と県中学校体育連盟各専門部が実施する強化合宿、強化練習等に要する経費の一部を予算の範囲内で助成

施策・課題の状況							
施策	競技スポーツの充実・強化					評価	
課題	競技力向上対策						
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
	目標値	現状値					
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	3,000	1,843	2,066	2,138	2,437		
北信越総体	目標	34	34	34	34	34	
優勝数	実績	16	19	13			
事業費							
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
事業費	予算	5,900	7,500	7,500	7,500	7,500	
	決算	5,900	7,500	7,500	7,500	7,500	
一般財源	予算	5,900	7,500	7,500	7,500	7,500	
	決算	5,900	7,500	7,500	7,500	7,500	
	事業費累計	120,634	128,134	135,634	143,134	150,634	
評価							
項目	評価	左記の評価の理由					
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)							
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)							

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	科学的トレーニング特別強化事業費	事業開始年度	H20	事業終了予定年度		
		根拠法令	石川の教育振興基本計画			
		・計画等				

作	組	織	スポーツ健康課			
成	職	・氏名	課長補佐 日野 正尚			
者	電	話	番	号	076 - 225 - 1852 内線 5682	

事業の背景・目的

国民体育大会をはじめとする全国大会や国際大会等において、優秀な成績を収めるため、科学トレーニング機能の有効活用により競技力の向上を図る。

事業の概要

1 対象 競技団体が推薦する成年・少年強化選手100名

2 内容 (1) 講師招聘による研修会
(2) 基礎体力測定
(3) 専門測定・分析
(4) トレーニング処方作成・提示
(5) トレーニング実践指導
(6) 国立スポーツ科学センター(JISS)との連携

※年2回、基礎体力測定・専門測定を実施し、トレーニング処方を作成
※トレーニング処方に基づいた専門指導の実施

(7) アスレティックトレーナー活用によるコンディショニング指導

※強化練習、合宿時に怪我をしない体づくりの指導、スポーツマッサージ等
※競技者の健康管理、及び怪我をしない体づくりを目指したトレーニングメニューの計画・立案・指導

3 会場 いしかわ総合スポーツセンター

4 期間 平成28年4月1日～平成29年3月31日

施策・課題の状況						
施策	競技スポーツの充実・強化					評価
課題	競技力向上対策					
指標	スポーツ指導者(有資格者)数				単位	人
目標値	現状値					
	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	3,000	1,843	2,066	2,138	2,437	
事業費						
(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
事業費	予算	2,200	2,000	2,000	2,700	2,500
	決算	2,200	2,000	2,000	2,700	
一般	予算	2,200	2,000	2,000	2,700	2,500
	決算	2,200	2,000	2,000	2,700	
財源	2,200	2,000	2,000	2,700		
事業費累計	15,040	17,040	19,040	21,740	24,240	
評価						
項目	評価	左記の評価の理由				
事業の有効性 (費用対効果の観点も含めこの事業が問題解決に役に立ったか)						
今後の方向性 (県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						

事務事業シート(行政経営Cシート)

事務事業名	いしかわグローバルアスリート支援事業費補助金	事業開始年度	H26	事業終了予定年度	
		根拠法令・計画等	石川県スポーツ振興基本計画		

作	組	織	スポーツ健康課		
成	職	氏名	課長補佐 日野 正尚		
者	電話番号	076 - 225 - 1852 内線 5681			

事業の背景・目的
 2020年東京オリンピック出場にむけて、本県が得意とする競技種目の有望選手を育成・強化し、より多くの本県関係選手がオリンピックに出場できるよう推進する。

事業の概要

1 対象者
 指定競技団体
 8競技:トランポリン・重量挙げ・ハンドボール・陸上(競歩)・水泳(飛込)・バドミントン・卓球・カヌー

2 事業の内容

(1) 県内トップコーチ事業
 県内の有力指導者による指導・助言

(2) 中央コーチ招聘事業
 中央の著名な指導者による国際レベルの指導

(3) 国内外の合宿・遠征
 県内外、海外での合宿・遠征

(4) 医・科学的サポート事業
 医・科学的なサポートを活用した実践

(5) コンディショニング指導事業
 科学的トレーニングの実践指導

備考
 期 間 ～平成31年3月31日(5ヶ年)

施策・課題の状況						
施策	競技スポーツの充実・強化					評価
課題	競技力向上対策					
	指標	スポーツ指導者(有資格者)数			単位	人
	目標値	現状値				
	平成32年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	3,000	1,843	2,066	2,138	2,437	
事業費						
	(単位:千円)	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
事業費	予算			8,000	8,000	8,000
	決算			8,000	8,000	
一般	予算			8,000	8,000	8,000
	決算			8,000	8,000	
事業費累計				8,000	16,000	24,000
項目 評価 左記の評価の理由						
事業の有効性(費用対効果の観点も含めてこの事業が問題解決に役に立ったか)						
今後の方向性(県民ニーズ、緊急性、県関与のあり方等を踏まえ、今後どのように取り組むのか)						